令和 6 年 11 月 29 日

支援プログラムの公表状況に関する届出書

法 人 名	NPO法人ハンディキャップサポートすまいるウイズ					
事業所名	すまいるワクワク					
事業所番号	1352000200					
サービスの種別	○	児童発達支援		放課後等デイサービス		居宅訪問型児童発達支援
事業所所在地（区市町村名）						
指 定 年 月（児童発達支援）	平成 24 年 12 月		指 定 年 月（放課後等デイサービス）	年 月		
指 定 年 月（居宅訪問型児童発達支援）	年 月					

【支援プログラムの公表状況】

公表の実施時期	令和 6 年 12 月			
公 表 方 法		① インターネット	○	② その他（ ）
	①の場合は公表内容欄にURLを記載、②の場合は公表内容欄に詳細を記載			
公 表 内 容	①法人（事業所）理念 地球に生きる人と生物が、喜びに満ちた日々を過ごせる世界をすまいるウィズは目指しています。共に働く仲間の輪を広げていきます。私たちすまいるウィズは新しい価値観、新しいシステム、新しい喜びを日々考えていきます。社会貢献を常に求め、世界がより良くなっていく。それが私たちの目標です。 ②支援方針 一人ひとりの個性を理解して、言葉、コミュニケーション、社会性、身辺自立などそれぞれの目標達成に向けて支援します。 営業時間生活の中でひとつずつ『できた』の経験を積み重ねることで、自己肯定感を高め毎日が『楽しいな』と感じられる支援をします。 ③営業時間 9時半から17時半まで ④送迎実施の有無 無し ⑤本人支援 Ⅰ健康・生活 生活リズムの形成、スケジュールに応じた切り替えが出来る様に支援します。食事、排泄、着脱、身の回りの事、基本的生活習慣が身に付けられるように支援します。 Ⅱ運動・感覚 サーキット、歩く、走る、跳ぶ、くぐるなど粗大運動で体を動かしながら体幹を鍛えて基礎的な筋力をつけて姿勢保持へと繋げていきます。つまむ、引っ張る、はめる、通すなど微細運動を遊びの中で経験し、手先の器用さへと繋げていきます。 Ⅲ認知・行動 ビジョントレーニングを行い、視覚情報から行動への発達を促します。ブロック等で物の大小、色、数を理解していきます。 Ⅳ言語コミュニケーション SSTを取り入れたり、他児と一緒に活動する中で職員が気持ちの代弁をしながらコミュニケーションがとれる場面を設定していきます。唇や舌の動き、口元模倣を楽しく行いながら、言語の表出へと繋げる支援をします。 Ⅴ人間関係・社会性 ごっこ遊びや共同遊び（ルールのある遊び）などを通して、社会性や対人関係の発達を支援します。遊びを通して身近な人とも信頼関係を築き、安心して安定した関係性が築けるように支援します。 ⑥家族支援 活動の見学や面談を行い、情報共有を行いながら保護者の悩み事や困り事に対して相談援助を行う。悩み事、困り事に対して療育の中で取り組み共有していく。きょうだい児に関する悩み事にも援助を行う。 ⑦移行支援 就園、就学に向けての準備をしてスムースに移行できるように支援する。保育所、幼稚園との併用の場合、併用利用先と課題対応方法を共有し、同じ方向を目指した支援をする。 ⑧地域支援・地域連携 相談支援事業所、家庭支援センターとも連携をとっていく。 ⑨職員の質の向上 毎月の事業所内研修で意見交換を行っている。事業所外研修への参加。 ⑩主な行事等 避難訓練、誕生会			